

表4-4 足尾官林の伐採面積と銅生産高

年次	伐採面積 (ha)	累積伐採 面積(ha)	銅生産高 (トン)	累積銅 生産高(トン)	推定伐採面積 (ha)*	推定累積伐採 面積(ha)	現実消費 薪炭量(m ³)**
1881(明治14)年	82.8	82.8	172	447	116	116	13863
1882(明治15)年	79.4	162.2	132	579	163	279	19586
1883(明治16)年	79.4	241.6	647	1226	286	565	34339
1884(明治17)年	159.2	400.8	2,286	3512	858	1423	103018
1885(明治18)年	501.4	902.2	4,090	7602	1283	2706	153975
1886(明治19)年	307.5	1209.7	3,595	11197	1294	4000	—
1887(明治20)年	426.5	1636.2	2,987	14184	1075	5076	—
1888(明治21)年	1571.4	3207.6	3,783	17967	1362	6437	—
1889(明治22)年	783.4	3991.0	4,839	22806	1742	8179	—
1890(明治23)年	510.5	4501.5	5,789	28595	2084	10263	—
1891(明治24)年	986.1	5487.6	7,547	36142	2717	12980	—
1892(明治25)年	227.4	5715.0	6,468	42610	2328	15309	—
1893(明治26)年	989.4	6704.4	5,165	47775	1859	17168	—

*1881～1885年は(現実消費薪炭量/120),1886年以降は(銅生産高×0.36)

**木炭を薪体積に換算し、薪、木炭の値を合算

{栃木県史編さん委員会(1984),日本経営史研究所(1976)より表を作成
(単位,町をhaに換算)}

図4-8 累積伐採面積と累積銅生産高

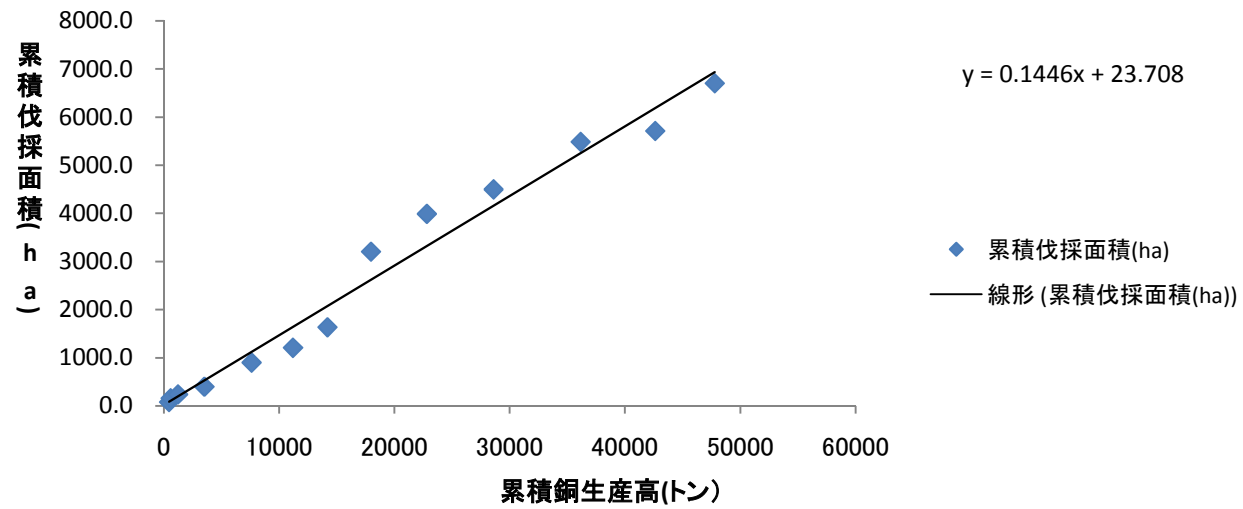


表4-5 渡良瀬川水質検査一覧 CuO濃度(ppm)(1902年)

測定地点番号	測定地名	測定値	平均測定値
1	高木原	0.000	0.000
		0.000	
		0.000	
2	出川下流	10.200	7.100
		6.600	
		4.500	
3	渡良瀬	0.026	0.019
		0.000	
		0.030	
4	内龍川下流	0.000	0.020
		0.050	
		0.000	
5	渋川下流	5.100	4.600
		3.300	
		5.400	
6	切幹(庚申川 合流部上流)	0.060	0.045
		0.030	
7	切幹(庚申川 合流部下流)	0.920	0.790
		0.650	
8	女象沢(庚申川に合流直前)	36.000	36.000
9	庚申川下流	0.075	0.075
		0.074	
10	澤入	0.050	0.290
		0.860	
		0.120	
		0.120	

{古在(1902)より表を作成}

図 4-6 推定累積伐採 面積と累積銅生産高

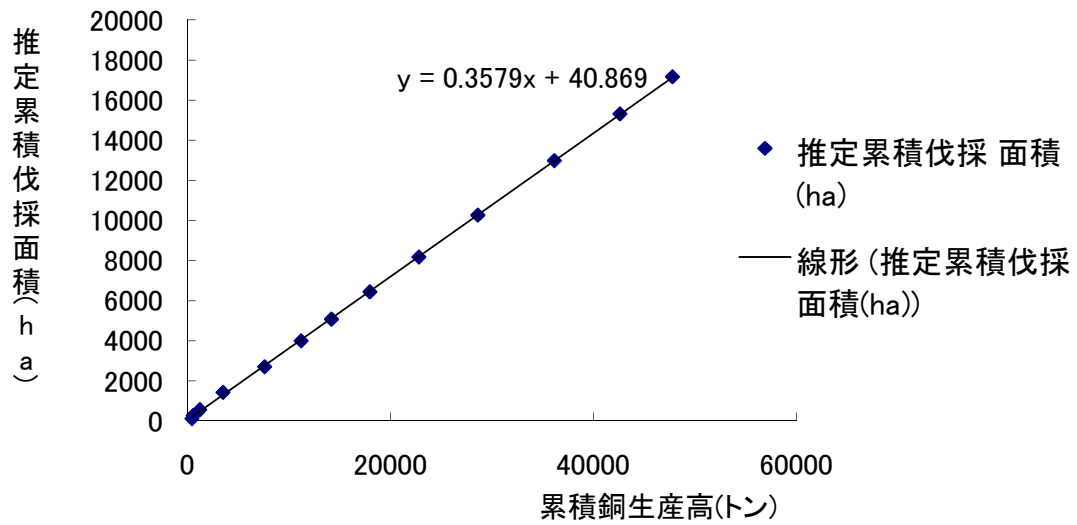


図4-7 累積銅生産高と累積伐採面積

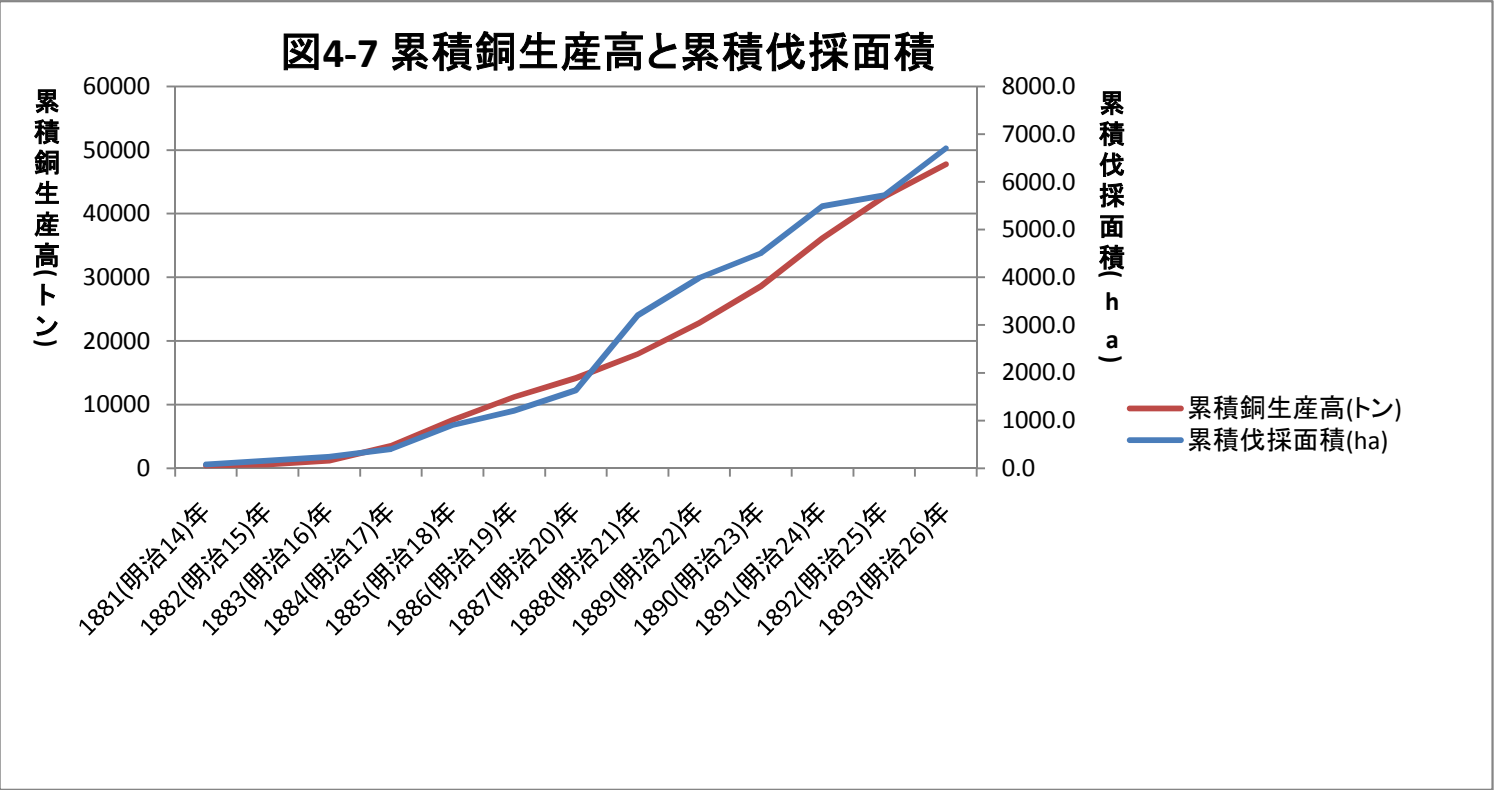


図4-5 銅生産高と累積銅生産高

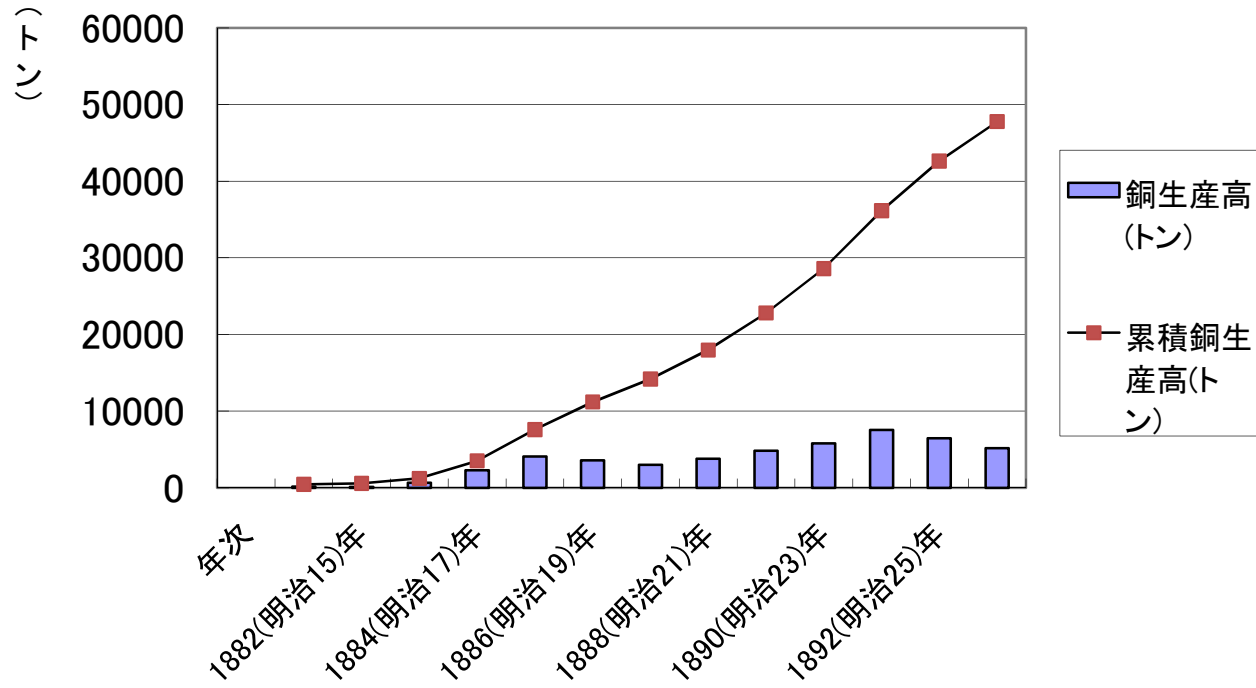


図4-4 伐採面積と累積伐採面積

